あなたの心配ごとを伝えることを計画し、結果を予測するための様式

## 様式は３つのセクションから構成されています:

* セクションA：どのように心配ごとを取り上げたら良いか計画する際に記入してください。
* *セクションB：話し合いを準備する段階で記入してください。*
* *セクションC：話し合いの直後に記入してください。*

1. 心配ごとのある相手について記入してください（質問１−３）

|  |
| --- |
| 1a. あなたはどなたについて心配していますか？  1b. あなたが心配している相手とは、どのような関係あるいは役割がありますか？ |
| 2. ご本人とはどのようなコンタクトを取っていますか？会合時期、会合内容など。 |
| 3a. あなたが心配していることはなんですか？  3b. あなたの心配ごとを取り上げず話し合わないと、何が起こると思いますか？  3c. どのくらい心配していますか？（該当するゾーンにチェックを入れてください。）  あなたの心配の度合いは、次の３つのうちどれに当てはまりますか。（該当するものにチェック）        　 小さな心配　 グレーゾーンにある心配　 非常に大きな心配 |

## B. 話し合いの前に記入してください。（質問４−８）

|  |
| --- |
| 4. 話し合う相手が、あなたから支援を受けていると感じるのは、どのような場合でしょうか？  反対に、相手が、あなたを脅威と感じるような状況があるでしょうか？あなたの個人的な見解を  記入して下さい。  支援と感じる状況：  脅威と感じる状況： |
| 5a 話し合う相手や、相手の現状にどのような強みやリソースが見出されますか？  その強みやリソースをどうすればご本人に伝えられるでしょうか？  5b. 状況を良くするために、ご本人と一緒に、またはご本人とは別にどのようなことができるでしょうか？ |
| 6. あなたの心配ごと/不安な気持ちと、協力したいという気持ちをどのように取り上げようと  思っていますか？あなたの心配ごと/不安な気持ちを表現する別の方法や思い付きを書いて下さい。  リソースについてや、あなたからの協力の申し出をどのように表現するか考えてみましょう。  （項目５aを参照） |

|  |
| --- |
| 7a. 話し合いの最中にどのようなことが起こるか予想して下さい。  誰がどのように反応するでしょうか。  7b. 話し合いの結果と成果がどうなるか予想して下さい。  *心配ごとを伝えることで、ダイアローグと協力を続けることが難しくなると考えられる場合には、*  *はじめに戻って、a)相手からの支援を必要としていることは、実際なんなのか、b)どのようにして*  *本当に必要としている支援を得ることができるか、をもう一度考えてみましょう。*  *そして、あなたからの協力申し出についても、別の言い方を考えてみましょう。* |
| 8. いつ、どこでこのケースを取り上げますか？  （日英版＝この難しいケースについて話し合うには、どのような場所、どのような時間が良いでしょうか？） |

## C. 話し合いの直後に記入して下さい。（質問９−１１）

|  |
| --- |
| 9. どのようにあなたの心配ごとを取り上げましたか？ |
| 10. あなたの気持ちはどうでしたか？  a) 話し合いの前：（日英版＝あなたの心配ごとを話す前）  b) 話し合いの最中：  c) 話し合いの後： |
| 11a. 質問７で答えた、あなたの予測をふりかえって下さい。あなたの予測どおりでしたか、それとも  異なっていましたか、何か驚いたことがありましたか？  11b. ご本人の状況を支援するためには、あなたは今はどのようにかんがえていますか。  楽観できる理由がありますか？まだ心配なことがありますか。  11c. この心配/不安を軽減させるためには、あなたは何ができると思いますか？ |